功績をたたえて 叙勲

春の叙勲

瑞宝双光章 坂谷 敦子 さん (中町)

受章されました。 4月29日付で発表された「春の叙勲」で、市内から坂谷敦子さんが

また教育委員会や教育センターなどで教育相談や授業改善、教員研修 40年以上にわたり、公立中学校の教諭、校長として精励されました。

気持ちでいっぱいです」と述べられました。 長く勤めてこられたのも色々な支えがあっ たおかげです。光栄に思うと同時に、感謝の へのサポートに尽力されました。 受章に際し、「教師という仕事が好きで、



危険業務従事者叙勲

瑞宝双光章 髙橋 博 さん (粟生町)

ら髙橋博さんが受章されました。 交通警察、地域警察、生活安全警察、留置管理など、約40年にわた 4月6日付で発表された「第42回危険業務従事者叙勲」で、 市内か

り勤められました。

ず作ってくれました。妻の支えがあったお 常時への備え分も含め4食の弁当を欠かさ べられました。 かげで務められたと感謝しています」と述 受章に際し、「交番勤務時代、妻は、

は地域の高齢者や障が

いのある人などが、安



先生方

春の褒章 黄綬褒章

下代 隆士 さん (寺井町)

受章されました。 ます。現在は、「のと楽森の栖リゾート&スパ」料理長を務め、 兄の影響で料理の道に進み44年、革新的な日本料理を追求されて 4月28日付で発表された「春の褒章」で、市内から下代隆士さんが 地産

の素材をさまざまな方法で調理した季節会席を提供されています。

榎本桂次会長、厳しい世界への挑戦を支えしてくださった石川県日本調理技師会の られました。 進の育成にも努めていきたいです」と述べ てくれた家族に感謝しています。今後は後 受章に際し、「料理から私生活まで指導

民生委員・児童委員活動強化週間

懸垂幕を掲げてPR

幕を設置しました。 あわせ、市役所に懸垂 民生委員児童委員協議 委員の日 活動強化週間 会は「民生委員・児童 (5月12日~18日)」に 民生委員・児童委員 5月10日、 能美市

> 期的な見守りや安否確 認などを行っています。 心して暮らせるよう定 会長の北山省治さん



できる活動をしていき は「それぞれの地域で

まちづくり・市民の活躍

新任委員に委嘱状伝達 退任の人権擁護委員に感謝状

行いました。 謝状贈呈式を市役所で た人権擁護委員への感 4月12日、退任され

渡しました。 謝状を、井出市長が手 する法務大臣からの感 月31日をもって退任さ をされてきた2名が3 人権擁護に多大な貢献 在任中の功績に対

護委員に就任する4名 局で今年度から人権擁 また4月15日、 法務

ガルガンチュア音楽祭2024i

n能美

4 月 27 日、

寺井地区

今年度は、

大西洋をわたる風~イギリス・アメリカの音楽~

嘱状が伝達されました。 (うち2名は再任) の委

中な二に退 村な羽ゃ任 可かさ 一^{*} 小 小 小 小 小 称 称 略 的 略

長きにわたり地域の



左から金沢地方法務局小松支局 勝 二泰博支 局長、中村司さん、 二羽一弥さん、 井出市長

竹្ត 休 を を を 任

豊か博な和かまし敬 明を美み津づ称 子ご略 (再任) (再任

左から竹本志津子さん、松田豊さん、

本多博明さん、牧林和美さん

(新任

いま能美 • • • • ◉ 名が就任しています。 にご協力いただける方 ました。 に市が委嘱し、現在15 は、移住・定住の促進 移住アンバサダ

ぜひフォローしてください。 「いま能美、ここのみ。」をインスタグラムアカウント

サダーがインスタグラ ムアカウントを開設し 5月、市移住アンバ した。 言にも取り組んできま 移住定住策の意見や提 力を発信してきたほ

発信していきます。 く伝えるツールとして の提言により魅力を広 インスタグラムを開 今回、アンバサダー 地域の交流など 市内の風景や暮ら

地域力創出支援事業の審査会を開催

地域が抱える問題を解決する市民団体を応援 個々に能美暮らしの魅 これまで移住相談会や

を届けました。 マータイムなどの調 ガーシュウィンの スのピアノ三重奏曲 のトリオが、 鶴見彩さん(ピアノ) ブラーム サ います。 助するもので、

トリオによる美しい演奏

チュア音楽祭2024

文化会館で、

「ガルガン 根上総合

4 月 28 日 、

イオリン&ヴィオラ)、

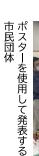
ドヴィート・カンタさ

Ą

丸山奏さん(ヴァ

した。チェリストのル in能美」を開催しま

員による審査を行って 体代表などの外部審査 に大学教授やNPO団 民団体に活動資金を補 活動を計画している市 社会の利益につながる れました。 支援事業審査会が開か 公民館で、 この事業は、 地域力創出 毎年春 拠点に住民の交流機会 魅力向上や、 ネーションでの地域の にもなりました。 のつながりを生む機会 団体同士が活発に質疑 ションを行いました。 4 を創出する事業など8 応答を行い、 体がプレゼンテー 団体同· 公民館





か

能美暮らしの魅力を全国へ発信

市移住アンバサダーがインスタグラムを開設

能美市消防団・消防本部合同水防訓練

水害発生時の迅速な避難、 救助のため



救命ボートの操作を学ぶ団員

防訓練を実施しました。 団と消防本部合同の水 内の鍋谷川で、市消防 で水害による大きな被 令和4年8月に市内 5月12日、 和気町地

得しました。 扱方法や操船技術を習 施しました。消防本部 避難、 もと、救命ボートの取 の水難救助隊の指導の を図ることを目的に実 救助の技術向

市内園児が加賀丸いも植え付け体験

「おおきくなあれ」と願いを込めて

4月17日、福岡保育

育の一環で毎年行われ も娯楽会によって、食 この体験は中庄町丸い 28人が、中庄町の畑で ています。 作業を体験しました。 加賀丸いもの植え付け 園の年長組(きくぐみ)

園児は説明を受けた 加賀丸いもの種芋

> 願いました。 と加賀丸いもの成長を あれ、おいしくなあれ くなあれ、まあるくな 種芋に土をかぶせ終 を丁寧に植えました。 わった後には、「おおき

る予定です。 秋に園児たちが収穫す 植えた加賀丸いもは

植え付け体験を行う園児たち

本紙19ページで団体の取組内容を紹介しています

第24回親子へらぶな釣り教室

和気の池で大物求め親子36人が満喫



献事業の一環として行 の池を守る会の地域貢

へらぶな釣りを楽しむ参加者

参加しました。 市内在住の親子36人が り教室」が開催され 「第24回親子へらぶな釣 5月3日、和気の池で

このイベントは和気

の池を守る会会員の補 の開催となりました。 われ、今回は2年ぶり 子どもたちは、和気

助を受けながら、 楽しみました。 の自然の中での釣りを 能美

祝百寿 安田さんおめでとうございます

いつまでもお元気で お祝い状と記念品を贈呈



安田千代子さん

られ、お祝い状と記念 田んぼや畑の仕事を70 み物が得意で、お子さ れていました。また編 歳ごろまで一生懸命さ 何事にも取り組まれ んにセーターなどをつ 品が贈呈されました。 でたく100歳を迎え 安田さんは忍耐強く プレゼントされ

子さん(鍋谷町)がめ 4月14日、安田千代 した。 何事にもがんばる人」 ていました。 とご家族が話していま 大好き。弱音を吐かず、 「優しい母親の笑顔が よく笑い、よく話

されています。 すところは変わらず、 話しながら元気に過ご も施設の方と楽しくお 100歳を迎えてから